

地域おこし協力隊募集要項（令和7年度募集）

令和7年2月10日

1 募集の目的

磐田市地域おこし協力隊員設置要綱（令和5年3月30日告示第96号）に基づき、観光資源となりうる地域資源の発掘、情報発信、市内への誘客および地域活性化に携わる地域おこし協力隊の募集を行います。

なお、今回募集を行う地域おこし協力隊員は、主に「いわたおんぱく『いわた温故知新博覧会』」開催支援による観光振興に係る事業や、関係交流人口拡大に繋がる事業を展開するなど、磐田市の「観光振興コーディネーター」として活動していただきます。

※ この公募は、令和7年度の予算成立後、速やかに事業を開始できるよう予算成立前に募集を開始するものです。従って、隊員候補者の決定や事業の執行は、令和7年度予算の成立が前提となりますので予めご了承ください。

＜磐田市はこんなところ！＞

磐田市は日本のほぼ中央、静岡県西部の天竜川東岸に広がる地域で、遠州灘に面しています。

歴史的には、古墳時代の900基以上の古墳が現存し、奈良時代には遠江国分寺と遠江国府が置かれるなど、歴史が語りつがれている”まち”です。江戸時代には、東海道53次の見付宿として繁栄するなど、東西交通の要所として発展してきました。

豊かな自然を生かし、四季折々の自然が満喫できる獅子ヶ鼻公園や竜洋昆虫自然観察公園など人と自然が共存する街づくりを進めています。また、日本有数のトンボの生息地で桶ヶ谷沼など豊かな自然を身近に感じることができます。

「スポーツのまち」としても知られ、サッカーJリーグのジュビロ磐田や、ラグビーリーグワンの静岡ブルーレヴズなど、スポーツチームと連携した交流事業を行い、活気ある街づくりを進めています。

産業面では、近年では、地場産業である繊維産業に加え、金属、自動車、楽器などの工業都市として、また、農業産出額も県内屈指で農・水産物として温室メロンや茶、白ねぎ、海老芋、中国野菜、シラスなどが有名で、都市部と農村部が均衡ある発展を遂げている地域です。

このような歴史、自然、スポーツ、産業など、地域資源豊かな魅力あふれるまちで、あなたも地域おこし協力隊の「観光振興コーディネーター」に挑戦してみませんか！

2 主な活動内容（ミッション）

1	観光振興に係る活動 (1) 「いわたおんぱく『いわた温故知新博覧会』」開催支援など、地域資源の発掘や再発見につながる活動 (2) 市外からの誘客を図る企画の提案、実施 (3) 観光協会との協働事業の展開 など
2	関係交流人口拡大に繋がる活動 (1) 磐田市の魅力を情報発信 (2) 地域観光事業者との意見交換 (3) 観光訪問客のデータの収集と内容分析 など

3	<p>その他、地域に資する活動</p> <p>(1) 地域性の理解（自治会活動や地域行事への参加）</p> <p>(2) 観光振興や地域活性化に関するノウハウの習得（関係者との連携）</p> <p>(3) 毎月の活動報告書の提出、年間計画及び報告書等の作成 など</p>
---	---

3 応募の条件

<p>応募資格 (応募する全ての方が満たす必要があります。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の居住地の市区町村が、国が定める「特別交付税措置に係る地域要件確認表」の地域要件区分欄の①「3大都市圏内都市地域」、②「3大都市圏内指定都市」、③「3大都市圏外指定都市」等に該当する方 ※現在の居住地がどの地域に該当するかは、「特別交付税措置に係る地域要件確認表」をご確認ください。一部条件不利地域にお住いの場合は、住所地により応募の可否が異なります。 ・委嘱後、生活の拠点を磐田市に移すとともに磐田市に住民票を異動することができる方 ・任期終了後も磐田市に居住する意向のある方 ・地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する欠格事由に該当しない方 ・普通自動車運転免許を有している方、又は委嘱日までに取得する方 ・パソコンの一般的な操作及びSNSの活用ができる方
<p>求める人物像</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生、地方活性化に関心がある方 ・地域づくりや観光振興に興味がある方 ・SNSなどを活用して多方面に情報発信ができる方 ・地域住民や関係事業者と柔軟なコミュニケーションがとれる方 ・人と接することが好きで、何でも吸収しようという意欲のある方 ・磐田市に定住してプロジェクトを継続する意思がある方 ・起業や就業を目指し、本市と共に意欲的に取り組む意思がある方 ・観光関係の経験がある方はもちろん、未経験者も大歓迎

4 募集人数

1名

5 委嘱形態及び期間

- ・観光振興コーディネーターは、磐田市が委嘱して活動します。(市との雇用関係無し)
- ・副業は、公序良俗に反しない仕事で、地域おこし協力隊の活動に支障をきたさない場合に限り認められます。(市への事前報告が必要です。)
- ・活動期間は、令和7年度の委嘱した日から令和8年3月31日までとし、年度ごとに更新可否を判断します。最長3年間活動を延長することができます。
- ・協力隊員として相応しくないと判断した場合は、任期期間中であってもその職を解くことができるものとします。

6 報酬費及び活動費補助

報 償 費 291,000 円/月

活動費補助 年間最大 200 万円（住宅費、活動車両、燃料費、その他旅費等）

※報償費及び活動費補助金額は、令和7年度予算の範囲内となります。(令和7年2月議会上程)

7 勤務条件

勤務地	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内や観光協会内の空きスペースを使用することとし、特にデスクは設置しません。在宅でも構いません。 ・研修等のため磐田市外で活動することもあります。 	
活動日数・時間	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、週5日(1日 7時間45分) ・活動内容に応じて夜間や週末に活動する場合がありますので適宜振替することが可能です。 	
休日・休暇	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや研修等で休日出勤が数多く発生する可能性があります。その場合は別日に振替となります。 	
待遇・福利厚生	住居	<ul style="list-style-type: none"> ・住居はご自身でご契約いただきますが、賃料は最大5万円/月まで補助します。(再掲) ・住居に係る光熱水費等は自己負担とします。 ・転居に係る旅費や経費については自己負担とします。
	活動経費	<ul style="list-style-type: none"> ・活動には自家用車をご利用いただきますが、車両使用料は活動補助金として最大3万5千円/月(燃料費含む)を補助します。(再掲) ・その他、活動のために必要な消耗品費や出張費については予算の範囲内で補助します。(再掲)
	社会保険	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険、国民年金への加入は自己負担とします。
	副業	<ul style="list-style-type: none"> ・可(ただし市への事前報告が必要です。)(再掲)

8 提出書類・選考の方法

(1) 応募受付期間

令和7年2月10日(月)から令和7年3月7日(金)まで

(2) 提出書類

- ・磐田市地域おこし活動目標レポート : 様式は別添のとおり
- ・現住所の住民票の写し : 1ヶ月以内のもの
- ・普通自動車運転免許証の写し : 表面・裏面

※ご提出いただいた書類や個人情報は、選考以外の目的で使用いたしません。

(3) 提出方法

①②いずれかの方法により上記書類をご提出ください。

① 申込専用フォーム URL : <https://logoform.jp/form/dWNN/901593>

※面接時に必要書類(原本)をご持参ください。

② 郵送 (10記載の担当課宛てに郵送 令和7年3月7日(金)必着)



(4) 選考方法

① 応募受付	<ul style="list-style-type: none"> ・必要書類を送付いただいて正式に応募したものとします。
② 書類選考	<ul style="list-style-type: none"> ・応募書類をもとに選考を行います。 ・選考結果はメールでお伝えします。
③ 面接(現地)	<ul style="list-style-type: none"> ・書類選考合格者を対象に、磐田市内にて面接を行います。(令和7年3月13日予定)

	<ul style="list-style-type: none"> ・日程や会場等の詳細については、書類選考結果を通知する際にお知らせします。 ※交通費等に関しては自己負担とします。
④ 最終結果の通知	<ul style="list-style-type: none"> ・選考終了後に、結果を文書で通知します。

(5) その他

- ・募集内容やミッションについて詳しく知りたい方は、担当課までお問い合わせください。

9 委嘱時期

令和7年4月1日（市と委嘱候補者との協議のうえ決定）

10 担当課

連絡先 磐田市 経済産業部 経済観光課 商業観光グループ
 住 所 〒438-8650 静岡県磐田市国府台3-1
 電 話 0538-37-4819（平日 8:30～17:15） FAX 0538-37-5013
 電子メール shoko@city.iwata.lg.jp

《参考資料》

以下は、活動スケジュールの一例です。

隊員が希望する活動やミッションの進捗によって、自由に設定することが可能です。

《年間スケジュール（イメージ）》

項目	1年目				2年目				3年目			
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
1 観光振興	市や観光協会と定期的な情報交換											
	先進自治体事例研究		企画実施①		事業検証事例研究		企画実施②		事業検証事例研究		企画実施③	
	いわたおんぱく支援活動①				いわたおんぱく支援活動②				いわたおんぱく支援活動③			
	観光協会と合同で活動				隊員独自活動が中心							
2 関係人口拡大	観光協会と連携し情報発信業務の実施											
	研修参加	データ分析①			研修参加	データ分析②			研修参加	実績報告発表		
	観光協会と合同でイベントを訪問				活動に関するイベントを中心に訪問							
3 地域に資する活動	地域訪問	イベント参加 随時連携			地域訪問	イベント参加 随時連携			地域訪問	イベント参加 随時連携		
	観光協会と合同で団体や地域を訪問				活動に関する団体や地域を中心に訪問							
	市との定期的な情報交換											
委嘱関係				継続判断					継続判断		次回募集の内容検討	

《4週間スケジュール（イメージ）》

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
休	市とミーティング	観光協会訪問	情報発信	観光協会訪問	地域イベント参加協力	休
情報発信	市とミーティング	休	観光協会訪問	観光協会訪問	休	地域イベント参加協力
情報発信	市とミーティング	観光協会訪問	協力隊同士の交流・情報共有	観光協会訪問	休	休
情報発信	市とミーティング	休	観光協会訪問	イベント準備	休	イベント企画実施

※軌道に乗るまでは、市職員や観光協会職員と合同で関係事業者へ訪問等を実施する。

※予定のない日は観光協会を訪問し、情報交換や来客対応のなかで企画立案のヒントを得る。

※市や観光協会のイベントに参加し、人脈づくりや経験を重ね、事業の効果検証の方法を検討する。

※地域イベントなどに合わせて休暇日を変更する。